

三菱ロスナイ

新鮮外気を室内温湿度に近づけて給気。

■人数(席数)を基に計算した各換気量とご提案機種

① 人数(席数)〈客室面積〉 客室面積は1人(1席)当たりの占有面積を3m²/人として計算	10人(30m²)	20人(60m²)	30人(90m²)	40人(120m²)	50人(150m²)
② 従来の必要換気量 建築基準法に基づき1人当たり20m³/h	200m³/h	400m³/h	600m³/h	800m³/h	1,000m³/h
③ 推奨されている必要換気量 厚生労働省の推奨は、建築物衛生法に基づき1人あたり30m³/h	300m³/h	600m³/h	900m³/h	1,200m³/h	1,500m³/h
④ 不足換気量	100m³/h	200m³/h	300m³/h	400m³/h	500m³/h
⑤ ご提案機種	A B	B	C	C D	C D

■ロスナイご提案機種

不足換気量 70m³/h 100m³/h 130m³/h 250m³/h 400m³/h 500m³/h 650m³/h	A 壁掛形	B ダクト接続形	C 全カセット形、真下グリル形	D 天吊露出形、床置形	説明
					<p>A 天井開口工事不要。急速排気機能付(190m³/h)※1もラインアップ。 代表形名: VL-18EU₃-D 価格: 67,400円(税別)～</p> <p>B 天井埋込でスッキリ設置。大風量タイプ(急速排気250m³/h)※2もラインアップ。 代表形名: VL-250ZSD₂ 価格: 148,500円(税別)～</p> <p>C 施工性を重視する場合は、ダクト本数の少ない「全カセット形」がおすすめ。 代表形名: SKU-25AC 価格: 103,000円(税別)～</p> <p>D 天井開口工事が不要で、施工が簡単な天吊露出形と床置形の2種類をご用意。 代表形名: SCH-40EXC 価格: 314,000円(税別)～</p>

※1: VL-18EUH₃(50/60Hz)・18URH₃(50/60Hz)・200UA₅(50/60Hz) ※2: VL-250ZSD₂(50/60Hz)・250ZSDK₂(50/60Hz)
※1、2: 「急速排気」は熱交換なしで運転します。★テナント様の場合は、天井工事などを含めた施工の可否について、ビルオーナー様への事前確認をお願いします。

クリニック待合室 (床面積25m²・8名)

A 壁掛形



壁掛形なので天井開口不要。
後付け設置に最適です。

新鮮外気を供給する際に
外気清浄フィルターを通すことで
花粉やほこりを取り除きます。

急速排気付タイプ※1なら
急に人が増えた際の空気のとどみを
短時間で解消できます。

※1: VL-12ESH₃・12SRH₃・12SAH₃・12EKH₃(-D)・12RKH₃(-D)・200KA₄(-D)・18EUH₃・18URH₃・200UA₅

	カウンター	待合室	ブラックタイプも新登場! VL-18U ₃ -B-D 価格 79,800円(税別)	VL-18EU ₃ -D 換気空清機ロスナイ 価格 67,400円(税別)
現状の必要換気量	床面積 25m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 20m³/h	= 167m³/h		
推奨の必要換気量	床面積 25m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 30m³/h	= 250m³/h		
不足換気量	推奨換気量 250m³/h - 現状換気量 167m³/h	= 83m³/h		

■機種・換気量一覧 (収容人数および使用用途の条件により必要換気量が変わりますので、必ずご確認のうえ設計ください。)

室名		給気側			排気側		
		給気機器	台数(台)	換気風量(m³/h)	排気機器	台数(台)	換気風量(m³/h)
クリニック待合室	既設※2	給気グリル	1	-	ダクト用換気扇	1	167
	増設※3	VL-18EU ₃ -D	1	100	VL-18EU ₃ -D	1	100
	合計	-	-	-	-	-	267

※2: 建築基準法ベース(1人20m³/h)での必要換気量を記載。
※3: 厚生労働省ガイドライン(1人30m³/h)での必要換気量から既設換気風量を差し引いた換気風量以上の機種を選定。
増設機種の換気風量は有効換気量(50Hz)を記載。

換気量
アップ!

喫茶店 (床面積38.5m²・12名)

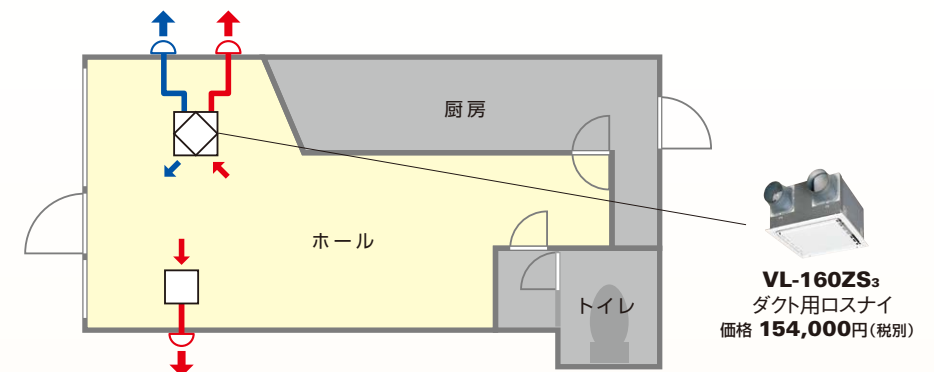
B ダクト接続形



ダクト配管は給・排気2本で省施工。
後付け設置にオススメです。

急速排気付タイプ※1なら人が密集
した場合に短時間で空気のとどみを
解消します。 ※1: VL-200・250タイプ

電気式スライドシャッター※2で
運転停止時の冷氣(外気)侵入を
ブロックします。 ※2: ZSD(K)₂・ZSA₂タイプ



現状の必要換気量	床面積 38.5m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 20m³/h	= 257m³/h
推奨の必要換気量	床面積 38.5m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 30m³/h	= 385m³/h
不足換気量	推奨換気量 385m³/h - 現状換気量 257m³/h	= 128m³/h

■機種・換気量一覧 (収容人数および使用用途の条件により必要換気量が変わりますので、必ずご確認のうえ設計ください。)

室名		給気側			排気側		
		給気機器	台数(台)	換気風量(m³/h)	排気機器	台数(台)	換気風量(m³/h)
喫茶店	既設※3	給気グリル	1	-	ダクト用換気扇	1	257
	増設※4	VL-160ZS ₃	1	144	VL-160ZS ₃	1	144
	合計	-	-	-	-	-	401

※3: 建築基準法ベース(1人20m³/h)での必要換気量を記載。
※4: 厚生労働省ガイドライン(1人30m³/h)での必要換気量から既設換気風量を差し引いた換気風量以上の機種を選定。
増設機種の換気風量は定格給気風量(強:50Hz 185m³/h)、有効換気量率(78%)を掛けて算出。

換気量
アップ!

ファミリーレストラン (床面積165m²・55名)

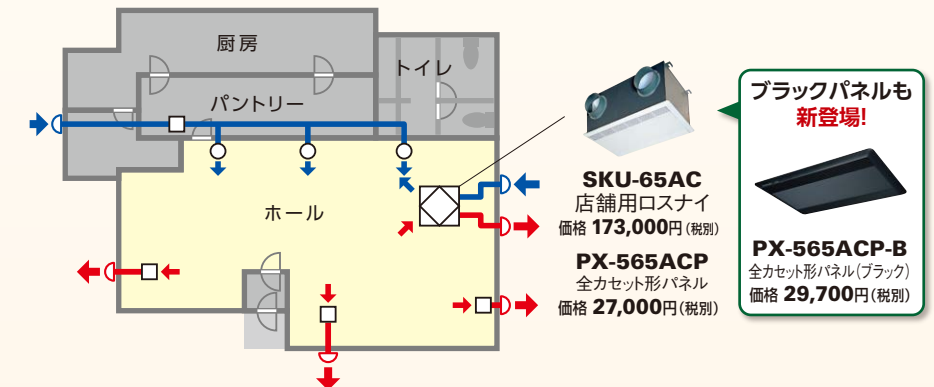
C 全カセット形



フルフラットパネルで店舗の
意匠を損ないません。
また、ブラック色パネルもご用意。

室内側ダクト不要で、施工時間、
費用の抑制が可能です。

露出設置の場合、天井点検口など
を設ける必要がありません。



現状の必要換気量	床面積 165m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 20m³/h	= 1,100m³/h
推奨の必要換気量	床面積 165m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 30m³/h	= 1,650m³/h
不足換気量	推奨換気量 1,650m³/h - 現状換気量 1,100m³/h	= 550m³/h

■機種・換気量一覧 (収容人数および使用用途の条件により必要換気量が変わりますので、必ずご確認のうえ設計ください。)

室名		給気側			排気側		
		給気機器	台数(台)	換気風量(m³/h)	排気機器	台数(台)	換気風量(m³/h)
ファミリーレストラン	既設※1	ストレーショコッファン	1	1,100	ダクト用換気扇	3	1,100
	増設※2	SKU-65AC	1	550	SKU-65AC	1	650
	合計	-	-	1,650	-	-	1,750

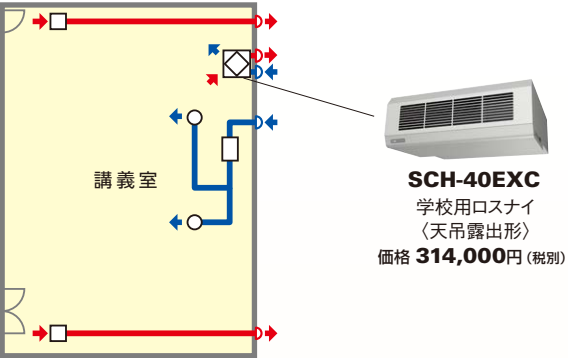
※1: 建築基準法ベース(1人20m³/h)での必要換気量を記載。
※2: 厚生労働省ガイドライン(1人30m³/h)での必要換気量から既設換気風量を差し引いた換気風量以上の機種を選定。増設機種の換気風量は定格風量。

換気量
アップ!

非居住建物におけるロスナイ・ダクト用換気扇導入のご提案例

換気あと付けモデル提案プラン集

大学講義室（床面積100m²・30名）天吊露出形



現状の必要換気量 床面積 100m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 20m³/h = 667m³/h

推奨の必要換気量 床面積 100m² ÷ 1人当たりの占有面積 3m²/人 × 1人当たりの必要換気量 30m³/h = 1,000m³/h

不足換気量 推奨換気量 1,000m³/h - 現状換気量 667m³/h = 333m³/h

機種・換気量一覧（収容人数および使用用途の条件により必要換気量が変わりますので、必ずご確認のうえ設計ください。）

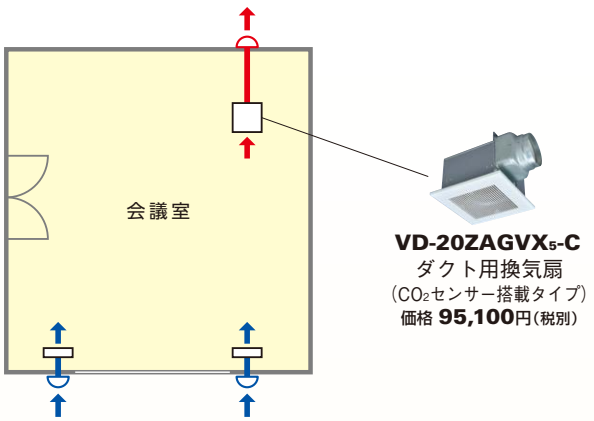
室 名		給気側			排気側		
		給気機器	台数 (台)	換気風量 (m³/h)	排気機器	台数 (台)	換気風量 (m³/h)
大学教室	既設 ^{*1}	ストレートシロッコファン	1	667	ダクト用換気扇	2	667
	増設 ^{*2}	SCH-40EXC	1	400	SCH-40EXC	1	400
	合計	-	-	1,002	-	-	1,067

換気量
アップ!

※1：建築基準法ベース（1人20m³/h）での必要換気量を記載。
※2：厚生労働省ガイドライン（1人30m³/h）での必要換気量から既設換気風量を差し引いた換気風量以上の機種を選定。増設機種の換気風量は定格風量。

露出形なので後付け設置に最適です。
天井点検口などを設ける必要がありません。
複雑なダクト配管が必要ないので施工が簡単です。

会議室（床面積35m²・12名）入れ替えプラン



現状の必要換気量 床面積 35m² ÷ 1人当たりの占有面積 2m²/人 × 1人当たりの必要換気量 20m³/h = 350m³/h

推奨の必要換気量 床面積 35m² ÷ 1人当たりの占有面積 2m²/人 × 1人当たりの必要換気量 30m³/h = 525m³/h

不足換気量 推奨換気量 525m³/h - 現状換気量 350m³/h = 175m³/h

■機種・換気量一覧（収容人数および使用用途の条件により必要換気量が変わりますので、必ずご確認のうえ設計ください。）

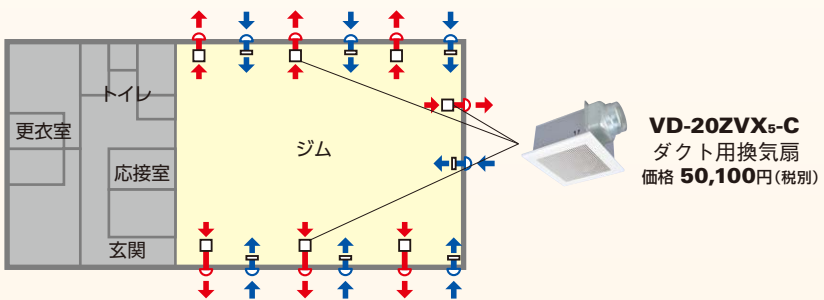
室名	機器			換気風量(m ³ /h)		
	台数(台)	機種	換気風量(m ³ /h)	台数(台)	機種	換気風量(m ³ /h)
会議室	既設※1	ダクト用換気扇	1	350		
	入替え※2	VD-20ZAGVXs-C	1	550		

※1：建築基準法ベース（1人20m³/h）での必要換気量を記載。
※2：厚生労働省ガイドライン（1人30m³/h）での必要換気量から既設換気風量を差し引いた換気風量以上の機種を選定。増設機種の換気風量は20m配管時の有効換気量（急速）です。

室内の密(CO₂濃度)を検知し換気風量を自動で切り替え。換気の悪い密閉空間の改善に貢献。
CO₂濃度が低いときは弱運転に切り替えるため、過換気を抑制し、低ランニングコストを実現。
CO₂センサーを本体に搭載しているため、別々に施工する手間を削減。

DCブラシレスモーター搭載ダクト用換気扇 省エネ性はもちろん、安定した換気を実現。

スポーツクラブ（床面積250m²・125名）チョイ足しプラン



現状の必要換気量 床面積 250m² ÷ 1人当たりの占有面積 2m²/人 × 1人当たりの必要換気量 20m³/h = 2,500m³/h

推奨の必要換気量 床面積 250m² ÷ 1人当たりの占有面積 2m²/人 × 1人当たりの必要換気量 30m³/h = 3,750m³/h

不足換気量 推奨換気量 3,750m³/h - 現状換気量 2,500m³/h = 1,250m³/h

■機種・換気量一覧（収容人数および使用用途の条件により必要換気量が変わりますので、必ずご確認のうえ設計ください。）

室名	機器			換気風量(m ³ /h)		
	台数(台)	機種	換気風量(m ³ /h)	台数(台)	機種	換気風量(m ³ /h)
スポーツクラブ	既設※1	ダクト用換気扇	4	2,500		
	増設※2	VD-20ZVXs-C	3	1,320		
	合計	-	-	3,820		

※1：建築基準法ベース（1人20m³/h）での必要換気量を記載。
※2：厚生労働省ガイドライン（1人30m³/h）での必要換気量から既設換気風量を差し引いた換気風量以上の機種を選定。増設機種の換気風量は20m配管時の有効換気量（急速）です。換気扇の増設にあわせて必要に応じて給気口を増設してください。

定風量制御機能で、ダクト配管長や外風圧などに左右されずに安定した換気風量を確保。
DCブラシレスモーター搭載でACモーター搭載タイプと比較し消費電力を最大77%低減。
羽根部(ハイブリッドナノコーティングプラス)とグリル部(デュアルバリアマテリアル)に三菱独自の防汚技術を採用。清掃頻度を低減し、性能維持に貢献。

換気後付け設置提案アプリ 登場！

三菱電機にご相談ください！専用アプリで換気の増設・入れ替えに必要な換気量を計算し、オススメ機種をご提案します！

スマートフォン向けアプリ配信中！ for iOS

必要項目を入力するだけで、追加風量、オススメ機種まで自動選定

床面積、人数、CO₂濃度、現状の換気量

足りない分の必要換気量を簡易計算

設置シーンまたは特長から機種を選ぶ

オススメプランを3つ表示

- ・形名、価格、必要台数、特長
- ・営業チェックポイント
- ・リース・分割の試算金額を算出

スマホでカンタン！

〈選択・入力画面〉 〈換気プラン表示画面〉

※iOSは、Apple Inc.のOS名称です。IOSは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
※本提案アプリにてご提案する換気量・オススメ機種はあくまで目安となります。必ず、現状の換気状態や換気扇の設置環境をご確認のうえ、機種選定を実施願います。

本チラシ掲載商品の価格には、配送・設置調整費・パイプ・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。本チラシに掲載の商品の価格は、事業者様向けの積算見積価格であり、一般消費者様向けの販売価格ではありません。